

事業所名

メルシー中野

支援プログラム

作成日

令和8年

4月

19日

法人（事業所）理念		明るく、元気に、笑顔で、心を広く公平に應對し、保護者（児童）様の満足する楽しい支援・應對を提供することにより、生涯スポーツとして、また心身の健康維持・増進を図りながら、地域社会に貢献しよう！						
支援方針		定期的な運動を継続することにより、自分で意識して活動できるよう療育し、地域社会との交流を図りながら、将来的な自立・就労移行へのサポートを担う。						
営業時間		10時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	児童の顔色、検温や手洗い等、また保護者との連絡帳にて体調を把握。曜日プログラムや遊びにおいて健康・生活における様々な場面を設定し、正しいルールを学んでいきます。（挨拶は、笑顔で、人の目を見て元気よくを基本としています）環境を整え出来ることを増やしていきます。						
	運動・感覚	ボール運動、ダンス、太鼓、工作、体幹運動、姿勢チェック等にて技術だけでなく、情操と音楽性を育み、正しい姿勢、柔軟性、協調性や表現力、リズム感、集中力を身に付けます。（文字の形を正確に書いたり、今の自分の位置や、進む方向を覚えたり、ボール運動時では相手の位置、ネットやゴールの位置を把握しバランス感覚を養い、空間認識能力をつけていきます。						
	認知・行動	ホワイトボードや掲示板にて一日のスケジュールを確認し、情報が混乱しないように工夫することで児童の問題解決能力を高めていきます。児童達がして欲しくない行動をされ、なぜそのようなことをするのか分からないとお互い辛くなります。行動に注目し原因を探し問題改善をしていきます。その上で認知と行動をつなげていきます。						
	言語コミュニケーション	遊びやスポーツを通じて自分の思いや気持ちを言葉で伝え、集団生活の中でたくさんの言葉を使い、正しい伝え方を覚えていきます。今どんな言葉が良いのか一度頭で考えることでコミュニケーションスキルをあげていきます。また困った時にはSOSを出せるようにしていきます。						
	人間関係社会性	社会に出ていく時に何が必要なのかという視点を持ち、児童の発達段階と、今必要な社会性を学び知る体験をしていく方法で支援をしていきます。自分の行動を振り返り集団での役割や立場を考えられるようサポートして参ります。						
家族支援		適時、保護者に様子を伺い、気軽に相談しやすい状況を作りながら信頼関係を築いてまいります。			移行支援		母体の総合スポーツクラブでの交流、また地域連携しているファミリーマートでの職業体験等で地域参加をし移行支援につなげております。	
地域支援・地域連携		相談支援員、保育園、学校、併用デイ等との連携を密にし、統一した関わりが出来る様取り組んでおります。			職員の質の向上		職員研修（コミュニケーション能力・多様なニーズ対応力・創造的な活動力・チームワーク力・指導力）を定期的に関催しております。	
主な行事等		バーベキュー、みかん狩り、そうめん流し、クッキング、職業体験（ファミリーマート）、買物・外食支援（ルールを覚える）、救命訓練、避難誘導訓練、公園遊び、祭り（母体のスポーツクラブ等）、誕生日会、たこあげ、紙ヒコーキ飛ばし、水遊び、夏祭り、パン作り、製作、クリスマス会、ハロウィン、外出イベント（ラーメンミュージアム、ボーリング）等々						